平成 26 年3月 20 日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	水産課	氏名	白石　陽平
派遣先 団体名	NPO法人緑と水の連絡会議		

① 研修の日時
9月９日（月）　～9月10日（火）
9月18日（水）～9月21日（土）

② 研修の内容（できるだけ詳しく記載してください。）
9月9日（月）　オリエンテーション、歓迎会
9月10日（火）　石見銀山竹林整備
9月18日（水）～9月21日（土）　大田市国際フェスティバル準備、避難訓練
　この研修では、NPO法人緑と水の連絡会議さんが、年に2回実施している国際ワークキャンプに参加させていただくといった内容でした。国際ワークキャンプとは、国内外から学生が集まり、約2週間大田町のゆきみーるで共同生活を送りながら、様々なボランティア活動をしました。

③ 研修の感想
（研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想（研修前後における意識の変化）等について記入してください。）
・最初に参加した活動は、竹林の伐採でした。石見銀山周辺は竹林が密集して景観を損なっているおり、遺跡の浸食も懸念されるため、毎年伐採してチップにしたり、細い竹は観光客の散策用の杖に加工されていました。繁茂した竹を伐採するのは重労働であったが、整備前と後の景観の違いに、達成感を感じることが出来た。
・地域の自主的な避難訓練にも参加させていただいた。ただ避難訓練を実施するだけでなく、避難後に過去の水害のスライドを見たり、グループに分かれて避難訓練において気づいたこと等を話し合ったり、非常食を食べたりと、非常に勉強になる内容だった。
・これまで、NPOとはそれぞれ何かに特化した活動を行っているイメージを持っていたが、緑と水の連絡会議さんは、地域のために積極的に幅広い活動をされていることに感銘を受けた。
・また、この研修を通して、国内外の学生と共同生活を送ることによって、たくさんの刺激をもらうことができた。

④ その他特記事項
（※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。）
最後に、研修に受け入れてくださった、緑と水の連絡会議さんにお礼申し上げます。

（注１）研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。
（注２）研修終了後、報告会を開催します。